

「あなた」の笑顔は みんなをHAPPYにする！



「あなた」は、会長、あなたでした。

- 会長追悼特集
- 初詣、誕生日会、花見他
〈ゆうかり学園〉
- 餅つき、いちご狩り他
〈ゆうかり保育園〉
- 成人式、節分
〈地域生活支援拠点ゆうかり〉
- 冬休みプログラム他
〈そだち支援センタースケッチ〉



会長追悼特集

Bridge72号(前号)でもお伝えいたしておりましたが、我が法人の会長を務めておりました、水流洋が2022年2月2日に永眠いたしました。享年89歳でした。2月4日に吉田葬祭様において、告別式を執り行わせていただきました。遺族ならびに親族そして法人を代表いたしまして、皆さまにひと言ご挨拶を申し上げます。まん延防止等重点措置が実施されているなか、700名近くの方々より、ご弔問、ご弔電、供花を頂戴いたしました。誠にありがとうございました。故人は、長期入院をいたしておりましたが、10月から自宅での療養に切り替えました。自宅で過ごすことで、会いたかった皆さんにお会いすることができ、待望の初ひ孫も抱くことができました。



葬儀当日



芋ほりの途中に寄ってくれた、ゆうかり保育園のこどもたち、ゆうかり学園のほとんどの利用者の皆さん、現役はもとより旧職員の皆さんにお会いすると、当時の園長の顔に戻っていました。これも在宅療養を可能にしてくれた、かわもと記念クリニックの川本院長はじめ訪問看護ステーションふわりむのみなさんのお力と深く感謝申し上げます。家族一同、父の命を身近に感じながら、114日間素敵な時間を共にすることができました。故人に対しましてみなさまからいただく思い出のお話の多くは、「おおらかでやさしい」という内容ばかりでした。いま、わたしたちが皆様から受けるやさしさは、故人の生きてきた証であると、そして、やはり、かなわないな、と感じております。我が法人の基本理念「あなたの笑顔は みんなをHAPPYにする!」のあなたは、会長、あなたでした。



恒例の佐竹優子さんからのメッセージ

利用者の皆さんからの折り紙

むこうでも、これでもから消毒です

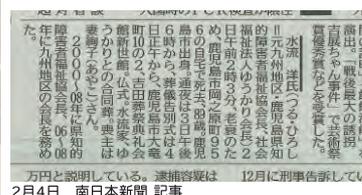
会館から火葬場までの道中に、この間、ゆうかり学園のお亡くなりになった利用者みなさんにそうさせていただいたように、吉田葬祭様のお取り計らいで、霊柩車の車列ごと、ゆうかり学園に寄っていただきました。

お通夜においていただいた利用者、スタッフの皆さんをはじめ、すべての利用者、スタッフに見送られて、ゆうかり学園をあとにしました。残されました家族、当法人に対しましても、今後とも故人の生前と変わりなきご指導・ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

社会福祉法人ゆうかり 理事長 水流源彦



南日本新聞 会葬案内





1.15 初詣♪
今年もよろしくお祈りします



3.15 畜産班セリ
手塩にかけて育てました



3.15 畜産班セリ



2.18 生活介護班お菓子作り
美味しくできたかな？



2.18 生活介護班お菓子作り



3.18 そうさく班外出
イチゴたくさん採れたかな



3.18 そうさく班外出
海鮮丼美味しかった♪



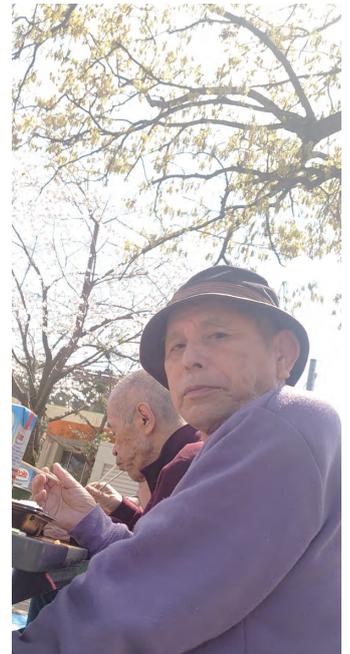
3.25 誕生日会
大熱唱！！



3.25 誕生日会



3.25 誕生日会



3.24 お花見
ポカポカして気持ちよかった♪



3.24 誕生日会



3.24 誕生日会



3.24 お花見

障がい者虐待防止・権利擁護研修を受けて

2/10表題の研修に参加させていただきました。今回はコロナ禍のため、動画配信での研修となりました。日頃の支援を振り返り、利用者さんに対して反省する部分がたくさんありました。何か訴えがあった際に「ちょっと待ってください。後でしますね。」というワード(いわゆるスピーチロックといいます。)支援の中で頻繁に使ってしまっているワードでした。利用者さんにとっては「それっていつなの？」と不安にさせてしまっていたと思います。少しでも不安を取り除くべき仕事で不安にさせてしまっていたことを大いに反省しました。今後は「今は〇〇をしていますので、これが終わったらしますね。」や「〇時になったらしますね。」等、少しでも丁寧に細かくお伝えできるように日々気を付けていきたいと思ひます。



2022年1月 ☆初詣☆



近くの神社へお参りにいったよ！



どんなお願い事をしたのかな～。



みんなでハイ！チーズ！



1月12日 餅つき
みんなで餅つきの見学をしたよ！



もち米おにぎりをパクッ！
おいしかったね♪



たんぼぼ組さんは書初めに挑戦？！



素敵な作品ができました



2月3日 節分



オリジナルのお面を作ったよ！



おには～そと！



みんなで鬼退治、頑張りました！



2月18日 さくら組 園外保育
☆いちご狩り☆



年長さんでの楽しい思い出が…



また一つ増えました！



小学校へ行っても頑張ってるね♪

新しい一歩

園庭の桜も満開を迎え、風と共にひらひらと舞う花びらを見ると、春の温かさを感じます。保育園のこどもたちの明るく元気な声も響いています。

たんぼぼ組の子どもたちも、入園してきた時と比べ、心身ともに随分と成長しました。失敗しながらも、時間をかけスプーンを使い給食を食べたり、だんだんと言葉が出てきて、お友だちとの関わりが増えていたり、日々いろいろな表情を見せてくれます。

このブリッジが発行されている頃は、みんな進級して次のクラスへ。新しい環境でたくさんの刺激を受け、大きく大きく成長することを願っています。

writer: 山下 朋子

たのしいひな祭り

3月、桃の節句にちなんでお内裏様とお雛様になりきって記念撮影をしました。それぞれの小物を身につけると緊張した面持ちでお人形のようなすまし顔でしたが、そんな姿もかわいらしく素敵な写真が撮れました。ひなまつりの歌をうたったり、撮影会をしたりしてみんなで楽しく過ごせました。

writer: 日高 詩子

成人を祝う会

1月13日 ぱすてるで『成人を祝う会』を行いました。令和3年度は3名の方が成人を迎えられ、それぞれ晴れの衣装に着替えて参加されております。衣装を着ると新成人の実感がわいて普段とは違う凛々しい表情をされていました。これまで大切に育てて下さったお母さんやお父さんに感謝の気持ちを忘れずにご活躍されます事を期待しています。

節分

2月3日 ぱすてるで節分を行いました。新聞紙を使用して豆や鬼を作成して、みなさんで楽しみました。豆まきは鬼役と豆をまく役に分かれて行ったのですが、みなさん日頃の鬱憤を晴らすかの様に全力で参加です。豆まきの次には牛乳パックで作成した鬼をみんなで退治して厄を払いました。



2022 ぱすてる成人式



今日から成人になります



衣装もばっちりきまっています



鬼退治!!!



鬼も仲良し



世界一の虎

旅立ち

ウィズコロナの生活になり、早くも3年目に突入しました。今年度家庭の事情で2回も自宅待機のひきこもりの期間を過ごしなが、外出できないハンデを痛感しました。ハンデは違っても、家から出ることの困り感、恐怖、不安、さまざまだと思いますが、改めて「普通」ということは何なのか考えたりしました。

スケッチ卒業のタイミングと中等部、小学校の卒業が同時期になった子ども達にも、おめでとうございます!という祝福と淋しさが重なりとても複雑な春です。

保護者の皆様に育てられ、子ども達と一緒に楽しく大騒ぎしながら過ごしてきた時間はこれからの支援の場につないで、まだまだ頑張っていこうと思います。

今まで出会ってきた皆様、本当にありがとうございました。そしてこれから岡之原と草牟田の地で出会う皆様、多少歳はいますが温かい目で受け入れて下さいね。

writer:尾前 弥生

そだち支援センター スケッチ



ミニミニゲーム:ペットボトルタワー
制限時間1分でどれだけ積み上げられるか!?
集中して慎重に進めます。



冬休みプログラム:コイン落とし
なかなか難しいコイン落としですが何度も
的に入れることが出来ました!



バレンタインクッキング:チョコバナナ
春巻きトングを使いコロコロ。上手にクッキング
出来ました♪



壁面飾り
子どもたちが図案を考え作成してくれました。
みんなで素敵な旅立ちができそうです。



鬼バスターズ2022
スタッフの手作りお多福!くぐって福を
呼び込むゾ!



研修報告 子どもの権利を考える

権利について

3月31日、子育て支援NPO法人ミーサ・インフォメーション・Net 國弘小百合さんを講師にお招きして、子どもの権利を考える研修会が保育園園内にて行なわれました。権利とは何でしょう？先生から問われましたが、改めて自分の言葉で説明するのは何だか難しく感じました。先生によると、権利とは「ある物事を自分の意思によって自由に行なったり、行なわなかったり他人に要求したりしなかったりすることのできる資格」「一定の利益を自分のために主張し、またこれを楽しむことができる法律上認められた行為」ということで、「何かと交換で得られる資格や行為ではない」ものだそうです。

自己犠牲にならない

先生のお話の中で一つご紹介したいことは、「自己犠牲的にならないことも必要」ということです。例えば抱っこを求められたとき、かけっこをしようと誘われたとき。子どもの純粋な気持ちにこたえてあげたくても、どうしても腰が痛かったり体調が優れないことがあります。保育士という立場からでも何とでも応えなければと思ってしまうがちですが、そんなとき我慢して抱っこやかけっこをするのでなく「今日はどうしても腰が痛いからごめんね。また今度しようね」ときちんと伝えることが、相手の事情や思いを知る一つの経験になり、お互いに権利があるということを知るチャンスになるということでした。

思いやり

子どもも大人も一人ひとりが大切な人間であり、それぞれに自分の思いや考えを持っています。ゆうかり保育園の子どもたちも様々な人との触れ合いや経験を通して、相手のことも自分のことも同じくらい大切に出来る人に育ってほしいなと思うと同時に、自分もそうでありたいと強く感じた研修となりました。

writer: 神之 恵理



お悔み

Yさん (享年六三歳)

昭和四十八年に入所され、竹工班で竹ぼうき作りをされていました。納品日になると嬉しそうに車に乗り込んでいました。生活介護班に移ってから、体操やレクリエーションなど楽しそうに参加されていました。山本リンダさんの「狙い撃ち」が流れると、楽しそうに

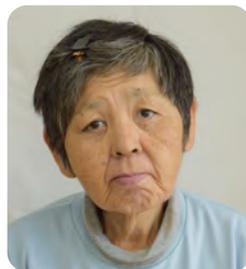
手を振りリズムに乗っていました。冗談が大好きで、よく周りの利用者や職員に冗談をしてはげらげらと笑っていたことが昨日のように思い出されます。在りし日の姿を偲び、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



長寿祝い 古希、喜寿を迎えました。おめでとうございます！



喜寿
Sさん S20 生まれ



古希
Kさん S27 生まれ

新入社員 よろしくお祈りします

- 保育園・調理員 山下 由佳
- 保育園・保育士 村口 るみ子
- 地域生活支援拠点ゆうかり 生活支援員 四元 静(R3.11~)

異動 よろしくお祈りします

- ゆうかり学園 副管理者/尾前 弥生
サービス管理責任者/山口 賢司
- 地域生活支援拠点ゆうかり サービス管理責任者/田中 武寛
相談員/八瀬尾 理恵

退職 お世話になりました

- ゆうかり学園 事務員/勤続3年8か月 濱崎 朋子
- ゆうかり保育園 保育士/勤続3年 大前 希望
- 栄養士/勤続11か月 上村 さやか

令和4年度事業計画とゆかり取り組みの紹介

社会福祉法人ゆうかり 理事・法人本部 部長 内村 史章

法人本部の内村史章と申します。平成22年4月に入職して13年目を迎えました。昨年度より理事を兼任させていただいております。さっそくですが、新年度号として、令和4年度の事業計画とゆかりの取り組みについてご紹介させていただきます。

令和4年度 社会福祉法人ゆうかりの事業計画について、3月27日に開催された理事会にて承認されましたのでご紹介いたします。

- 新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めます。
未だ新型コロナウイルス感染症の終息が見込めないため引き続きワクチン接種を、かわもと記念クリニックおよび植村病院にご協力をいただき実施して参ります。
- 福祉業界の人材不足が年々深刻化しています。
学校訪問による新卒者の確保、積極的な中途採用、留学生受け入れによる人材育成など、多方面から取り組んで参ります。
- 財政状況の健全化に努めます。
赤字事業を廃止し、各事業内容見直しによる質の向上、そして新規利用者の確保により増収を目指します。
- 保育園増床準備に努めます。
そだち支援センタースケッチ事業廃止後のスペースを利用して、年度途中の定員増を検討します。

今年度、上記4つの計画を立案し、全力で取り組んで参りますのでご理解いただきますようよろしくお願い申し上げます。

ゆかりの取り組みについて

私たちが社会福祉法人ゆうかりとして実践している活動について、簡単にご紹介いたします。

- 社会福祉法第2条に定められている第一種社会福祉事業第二種社会福祉事業を行っています。施設入所や共同生活援助、生活介護、就労継続支援などがこれにあたります。



プロフィール

社会福祉法人ゆうかり 理事・法人本部 部長 内村 史章
1971年11月3日生／亥年／さそり座
趣味：S2000
特技：いつでもどこでも寝ることができる
血液型：O型

- 制度や市場原理では満たされないニーズについて率先して対応していく取組＝「地域における公益的な活動」として、更生保護事業、自立準備ホーム、少年法第25条第2項第3号に係る補導委託の事業を実施、また地域生活支援事業、安心コールセンターを運営しています。
- かがしま市民福祉プラザ3階にある鹿児島市障害者基幹相談支援センターの代表法人を今年度まで務めます。
鹿児島市障害者基幹相談支援センターは鹿児島市内にある5法人からなる共同事業団であり、主に各種障害に係る専門的な相談支援業務を担っています。
- 水流源彦理事長が鹿児島市知的障害施設連絡協議会の会長を今年度まで務めます。
鹿児島市、種子島・屋久島地区にある障害者支援施設を運営する17法人が参加し、知的障害者福祉に関する諸問題の調査研究や研修・視察及び情報交換、職員並びに施設利用者の親睦及び交流を行っています。

以上が主な活動になります。地域における制度や市場原理では満たされないニーズに応えるべく日々取り組んでいます。

おわりに

いよいよ令和4年度がスタートしました。新型コロナウイルス感染症拡大やロシアウクライナ戦争、地震の多発など不安なニュースが多く、その影響を身近に感じる今日この頃ですが、だからこそ前を向いて“あなたの笑顔はみんなをHAPPYにする！”を掲げてスタッフ一丸で頑張っていきます。私たちの取り組みが社会貢献の一助となることを願っています。

新年度が始まりました。令和になってもう丸3年が経つのですね。初めは“令和”という言葉の響きに新鮮さを感じながらもいまいच्छり来ず、しばらくは“平成”への未練のようなものを残したままでいた私ですが、今ではすっかり『令和』に慣れ、『平成』と聞くとかつて昭和に対して感じていたようなノスタルジックな気持ちになったりもして、そんな自分に驚くことがあります。「慣れ」は大切で必要なものでもあります。全てに慣れてしまうのではなく、子どもたちのように目をキラキラさせて何事も全力で楽しんだり、頑張ったりすることの出来る大人であれたらと思います。

writer : 神之 恵理

= Event =

🏠 ご家族も参加いただけます 🌳 地域の方々も参加いただけます

	ゆうかり学園	ゆうかり保育園	地域生活支援拠点ゆうかり
5月	15日 鹿児島県障害者スポーツ大会 誕生会	11日 内科検診 14日 親子遠足 20日 避難訓練 24日 誕生会 26日 食育・クッキング ☆芋の苗植え(もも組)	誕生会 花見ウォーキング
6月	誕生会	10日 避難訓練 23日 食育・クッキング 28日 誕生会	誕生会 夏野菜植え付け 健康診断
7月	誕生会	8日 避難訓練 16日 お泊り保育 23日 1年生同窓会 26日 誕生会 28日 食育・クッキング	誕生会 ブルーベリー狩り

※新型コロナウイルス感染症の影響で、予定が変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

発行責任者 理事長 水流 源彦

ブリッジ編集委員会 松山 竜馬・塚田 詞子(ゆうかり学園) 神之 恵理・坂中 純子(ゆうかり保育園) 尾前 弥生・八瀬尾 理恵(スケッチ)

阿間見 良・中川 望(地域生活支援拠点ゆうかり)

ゆうかり学園 〒891-1201 鹿児島市岡之原町1005番地 TEL 099-243-0535 FAX 099-243-0520

ゆうかり保育園 〒891-0116 鹿児島市上福元町5828番地 TEL 099-263-1775 FAX 099-263-1776

地域生活支援拠点 ゆうかり 〒890-0014 鹿児島市草牟田1丁目8-7 TEL 099-813-7183 FAX 099-813-7176

